

第4回 ビブリオバトル（書評合戦）開催 20190618

今年度第4回(通算62回)、ビブリオバトルが6月18日(火)に開催されました。

今回の発表者(バトラー)は5年生4名、4年生1名の5人でした。

『飛行機はなぜ落ちるか』は、墜落事故の原因はなんと人為的ミスが多いということが書かれていることに、びっくりしている様子でした。『永遠の0』は、ベストセラーになり、映画にもなったりした小説。戦争を二度と起こさないように戒めなければいけないと語ってくれました。『だれも置き去りにしない』は、フィリピンの貧困問題に焦点を当てた本。金銭的支援ではなく、手を取り合って協同することが大切だと語ってくれました。『9割がバイトでも…』は、ホスピタリティーの精神、つまり相手に対する思いやりの精神が感動を生むと語ってくれました。『一日一文』は、木田元さんが編集し、一日一文有名な言葉を紹介した本。一日一日読んでいくごとに、習慣になったそうです。

チャンプ本は投票の結果『だれも置き去りにしない』（トーマス・グレイアム：著）に決まりました。バトラーの皆さん、素敵な本の紹介ありがとうございました。



今回紹介された本(発表順)

書名	著者名
飛行機はなぜ落ちるか ☆	遠藤浩
永遠の0 ☆	百田尚樹
だれも置き去りにしない ☆ チャンプ本	トーマス・グレイアム
9割がバイトでも最高の感動が生まれる ディズニーのホスピタリティー ☆	福島文二郎
一日一文 英知のことば	木田元(編)

☆・・・この本は、学校図書館にあります。

※ ビブリオバトルとは自分が好きな本や読んでおもしろいと思った本の魅力を人前で紹介し、どの本が読みたくなったかを競うというものです。コンセプトは「人を通じて本を知る 本を通じて人を知る」です。発表者(バトラー)が1人5分の持ち時間で書評した後、バトラーと観客による投票で一番読みたくなった本「チャンプ本」を決定します。